

中本福祉政策課長。

○中本福祉政策課長 議案第43号、令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第1回）のうち、福祉保健部が所管する部分につきまして歳出予算の概要等を御説明いたします。

令和5年度補正予算書の12ページをお開きください。

12ページの上から2つ目、老人福祉費でございますが、介護保険事業特別会計操出金として4,576万7,000円を減額しております。これは介護保険事業特別会計のフレイル対策推進事務費のフレイル度チェック等スマートフォンアプリの導入によるフレイル予防プログラムがデジタル田園都市国家構想交付金の採択により操出金を減額するものでございます。

令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第1回）の説明につきましては以上でございますが、デジタル田園都市国家構想交付金に採択されたフレイル予防プログラムを含むヘルスケアプラットフォーム実装事業について総合政策課から、また実装事業のうちのフレイル度チェック等スマートフォンアプリの導入によるフレイル予防プログラムについて健康対策課から御説明いたします。

○土光分科会長 堀口総合政策部次長。

○堀口総合政策部次長兼総合政策課長 米子市ヘルスケアプラットフォーム実装事業、今回採択する事業の概要について御説明いたします。

実施主体としましては、米子市と鳥取大学医学部附属病院です。事業費は2億9,645万5,000円、全額国費です。事業の概要といたしましては、米子市は誰もがずっと元気で健康に暮らせるまちを目指しているが、急速な高齢化人口減少のもとで医療リソース不足やフレイル高齢者の増加、地域コミュニティの活性化といった課題が深刻化しております。この課題解決のためデジタルを使って行政医療、民間事業者等によるコンソーシアムを構築し、一つ目地域共通デジタル診察券、二つ目フレイル対策、三つ目地域情報ポータル3機能を軸にマイナンバーカード連携を行ったよなゴーゴーという米子市のアプリを構築し、ウェルビーイングを実現するデジタルサービスとして全世代の市民の皆様に提供するといった事業でございます。

○土光分科会長 渡部健康対策課長。

○渡部健康対策課長 令和5年度の米子市フレイル対策につきましては、3月15日の民生教育委員会のほうでも御説明をさせていただいたところですが、このたびデジタル田園都市国家構想交付金に採択されました米子市ヘルスケアプラットフォーム実装事業のうちのフレイル予防プログラムにつきましては、民間事業者と連携・共同して実施をします65歳以上の方で要支援、要介護認定のない方全ての方へのフレイル度チェック、フォロー、予防実践教室等の一連の流れの中におきまして、スマートフォンアプリを開発、活用するとともにマイナンバーカードによる本人認証を行います。その上でフレイル度チェック、食事、運動等の健康情報、予防実践教室等の記録・閲覧ができるようにすることで、それぞれの市民の方にあった健康づくりが行える環境を整備するものでございます。

加えまして、64歳以下の市民の方につきましてもスマートフォンアプリを活用したフレイル度チェックができる機能を整備しまして、早いうちからフレイル対策を意識できる環境を整えたいと考えております。説明は以上でございます。

○土光分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見、御質問等を求めます。

安達委員。

○**安達委員** 事業の内容はこの間も聞かせてもらっておりますし、今も説明を受けたんですが、事業内容を明らかにする名称で実装事業という言葉はなかなか耳慣れないし、内容がもう一つ具体的に浮かび上がってこないのですが、この実装事業というのは国がこのような名称を使って事業実証しなさいとかということだったのか、そのところを経過も含めて教えていただけますか。

○**土光分科会長** 堀口次長。

○**堀口総合政策部次長兼総合政策課長** 一般的な話ですが、実装というのはシステムを作って動かすというところにあります。このたびのデジ田の交付金につきましては、ほぼそれが実装に当たります。

○**土光分科会長** 安達委員。

○**安達委員** 国とかの助言とかはなかった、地元からその事業名を、名称をかけたのかそのところをもう少し詳しく教えてください。

○**土光分科会長** 堀口次長。

○**堀口総合政策部次長兼総合政策課長** 事業名そのものにつきましては、特段、国から実装事業というふうにしなさいというのはありません。

○**土光分科会長** ほかにありませんか。

ないようですので、本件については終了いたします。

次に議案第44号、令和5年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

中本課長。

○**中本福祉政策課長** 議案第44号、令和5年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）につきまして歳出予算の概要を御説明いたします。

補正予算書の16ページをお開きください。

上の段のフレイル対策推進事務費についてですが、4,576万7,000円を減額しております。これは、先ほど説明しました一般会計のデジタル田園都市国家構想交付金に採択されたヘルスケアプラットフォーム実装事業において実施することから、全額減額するものです。介護保険事業特別会計補正予算（補正第1回）の説明につきましては以上です。

○**土光分科会長** 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見、御質問等を求めます。

〔「なし」と声あり〕

○**土光分科会長** ないようですので、本件については終了いたします。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午前11時31分 休憩

午前11時32分 再開

○**土光分科会長** 予算決算委員会民政教育分科会を再開いたします。

議案第43号、令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第1回）のうち、教育委員会

所管部分についてを議題といたします。

当局の説明を求めます。

木村 こども政策課学校政策担当課長補佐。

○木村 こども政策課学校政策担当課長補佐 議案第43号、令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第1回）のうち、教育委員会所管部分を御説明いたします。

説明につきましては、別途お配りさせていただいております予算説明資料の主な歳出予算の事業の概要を御覧ください。1ページをお開きください。このたびの補正予算は、先週15日、民生教育委員会で御報告いたしましたデジタル田園都市国家構想交付金の採択に伴い補正対応をお願いするものです。

1ページ下の段と次の2ページ上の段、体育施設開放事業についてでございますが、小学校について1,169万8,000千円、中学校について497万6,000円それぞれ計上しております。これは、より多くの市民の運動機会を創出し、利用者の利便性向上を図るため電子予約システム、電子決済システム及び電子錠を導入しようとするものでございます。説明は以上でございます。

○土光分科会長 当局の説明は終わりました。

委員の皆様からの御意見、御質問等を求めます。

〔「なし」と声あり〕

○土光分科会長 ないようですので、本件については終了いたします。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午前11時34分 休憩

午前11時35分 再開

○土光分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

予算に係る分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。

御意見がございましたら発言をお願いします。

〔「なし」と声あり〕

○土光分科会長 特にないようですので、特になかった旨報告させていただきます。

以上で予算決算委員会民生教育分科会を閉会いたします。

午前11時35分 閉会

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

予算決算委員会民生教育分科会長 土 光 均